

第4章

2. 地域の一員としてできること

副読本
36～37ページ

年 組 番 氏名

1 日ごろから地域の人たちと一緒に活動できることを挙げてみましょう。

2 地域とともに行う防災（避難）訓練に参加し、災害発生時に地域の一員としてできることは何かを考えてみましょう。

地区の防災訓練に参加して

石巻市広瀬地区で防災訓練が行われました。

この地域は、2003（平成15）年7月25日に発生した宮城県北部地震で大きな被害を受け、この地震以降、防災訓練が毎年行われてきました。

その訓練に、地域の一員として参加していた中学生たちがいます。この中学生たちは、避難所開設時の受付での名簿作成や避難者の誘導を担当するなど、精力的に活動しました。この訓練に地域の一員として参加したことで、いざ、災害が発生したときには、地域の中で何をすればよいか確認することができました。



受付をする中学生

(1) 訓練に地域の人たちとともに参加することで災害発生時のどのようなことに生かされるかをまとめましょう。

(2) 地域の防災（避難）訓練への参加の計画を立てましょう。

①実施予定日時

②会場

③どのような想定なのか

④どのような内容の訓練か

⑤訓練において関わってみたい役割等

⑥訓練において地域の人たちと確認したいこと